

## 平成30年度 青森県県土整備部優良工事表彰(公表)

<b>工事名</b>	神原中里線道路改良工事		
<b>施工箇所</b>	北津軽郡中泊町大字中里 地内		
<b>受注者名(所在地)</b>	(株)白川建設 (北津軽郡中泊町大字尾別字浅井257-7)		
<b>主任技術者</b>	工藤 信明	<b>優良技術者表彰</b>	

<b>工事概要</b>	請負額	101,282,400	円
<b>工期</b>	平成29年3月23日～平成29年12月25日	評定点	85
<b>完成年月日</b>	平成29年12月18日	<b>代表者</b>	代表取締役 白川 勝則
<b>概要</b>	施工延長 L=430.0m 道路土工 N=1式 法面工 A=2,500.0㎡ カルバート工 L=140.0m 排水構造物工 L=594.0m 下層路盤工 A=4,340.0㎡	<b>推薦公所</b>	西北地域県民局 地域整備部
		<b>総括監督員</b>	三上 強
		<b>主任監督員</b>	細川 敦啓
		<b>監督員</b>	古関 智啓

### 推薦理由

本工事は、つがる市と中泊町を結ぶ主要地方道五所川原車力線で架橋した(仮称)第二津軽大橋と国道339号を結ぶ一般県道神原中里線のうち、宮野沢川橋～国道339号間L=430.0mの道路改良工事を行ったものである。

当該路線は水田地帯を横断する新設バイパスであることから、工事施工中は水田への影響を最小限にするよう耕作者との連絡調整を適切に行い、苦情・トラブルがなく円滑に工事を完遂した。

さらに、隣接する五所川原車力線道路改良工事等も含めると同時期に最大19業者の施工が行われたことから、「五所川原車力線災害防止協議会」を設置、その会長となり主体的に業者間の工程調整や路線全体としての安全管理を行った。

また、工事本体においても、新設と既設コンクリート構造物の接続部打継ぎ目の止水処理に接着剤で貼り付けるタイプの止水ゴムを使用し、チッピング等の継ぎ目処理作業を省略しつつ止水処理を万全にするなどの創意工夫に努めた。

これらにより、品質出来栄えに優れるとともに、安全管理及び施工管理においても特に優秀であったもので、他の模範となる優良工事である。

### 工事写真等



### 受賞コメント

このたび、栄えある西北地域県民局地域整備部長表彰を賜り、ご指導頂きました地域整備部監督職員の皆様、ご協力頂いた関係各位の皆様には心より感謝申し上げます。

今回の受賞を機に、更なる技術力向上と地域社会の発展に貢献できるよう尽力して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。



代表取締役  
白川 勝則



主任技術者  
工藤 信明